

2020年10月13日

東京都知事 小池百合子 様
東京都教育長 藤田裕司 様
小金井市長 西岡真一郎 様
小金井市教育長 大熊雅士 様

小金井玉川上水の自然を守る会	代表 橋本承子
環境 NPO エコメッセ小金井運営委員会	委員長 小山美香
小金井自然観察会	会長 大石征夫
玉川上水花マップネットワーク	代表 高槻成紀
野川ほたる村	村長 江頭 輝
はけの自然と文化を守る会	代表 安田桂子
NPO 法人グリーンネックレス	代表 土肥英夫

要望書「玉川上水に桜を植樹するための樹木伐採のやり方を見直してください」

小金井市は「玉川上水・小金井桜整備活用実施計画」に基づいて玉川上水の樹木を伐採してきました。市民からの伐採方法の見直しを求める声に耳を傾けることなく、桜以外の樹木の伐採が進められてきましたが、殊に今年の伐採には「ここまで伐る必要があるのか・・・」と衝撃を受けた方も少なくありません。桜を被圧する樹木と危険木を伐採する、とのことでしたが、桜以外一本残らず皆伐しています。



撮影 高槻成紀氏 2020.3/5

東京都と小金井市は10年間、樹木を伐採し桜を植え続けてきました。文化財として名勝地区の桜が大切であり、その保護が優先されていると理解しています。しかし文化財と同時に多様で豊かな自然・良い住環境など次世代に引き継ぐべきことは他にもある

との考えを入れる余地は必要です。何よりも名勝小金井桜が優先されるべきとの考え方のために近隣住民は多様な自然と夏の涼しさを無くし、騒音と排気ガス増加に我慢を強いられました。

それでもここに伐採のやり方の再考をお願いするのは、このような状態をこれ以上他の地域に広げないためです。すでに小平市民からの伐採桜植樹反対の要望をご覧になっているかと思います。

市では「近年の台風でケヤキの大木が多数倒木したこともあり、危険木である高木は伐採している」とのことですが、2018年の台風24号では、伐採のため樹木密度の低くなった小金井地区で他の地区より倒木率が7倍も多く、そのほとんどが桜です。この玉川上水の風害の実態を調査された高槻成紀先生（麻布大学「いのちの博物館」上席学芸員、生態学専門）の論文で示されています。

「2018年台風24号による玉川上水の樹木への被害状況と今後の管理について」(植生学会誌)
https://www.jstage.jst.go.jp/article/vegsci/37/1/37_49/_article/-char/ja

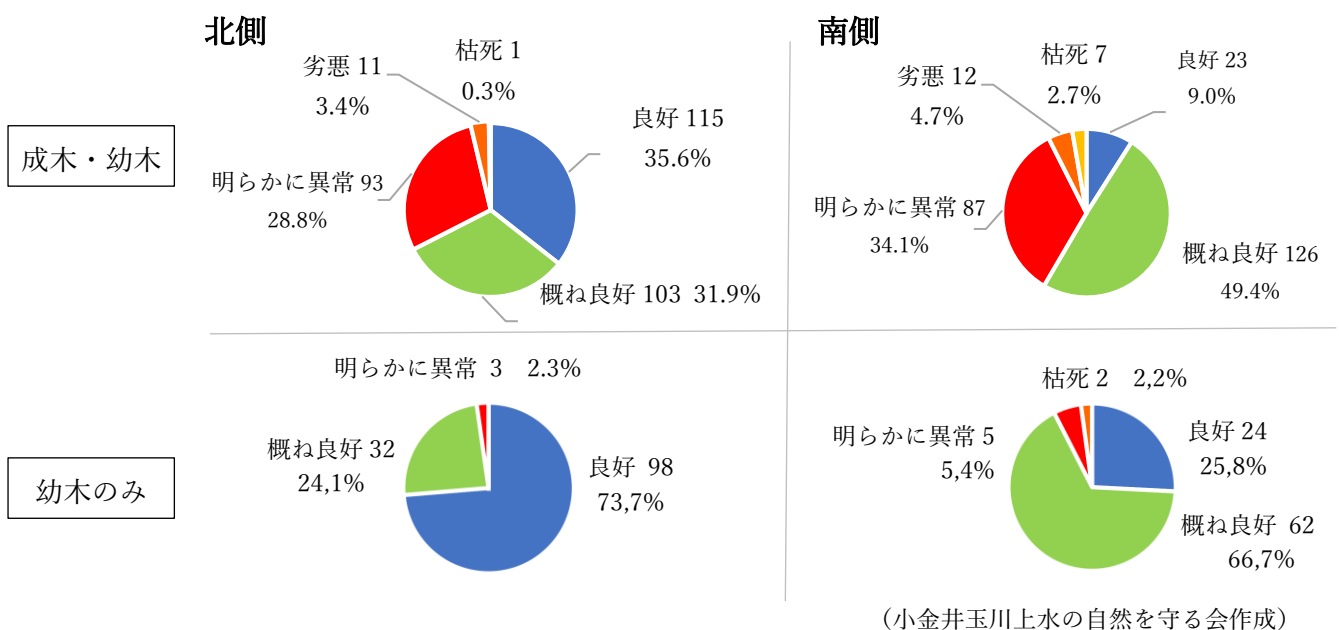
風を防ぐコナラやケヤキのように深く根が張れず、幹の腐りやすい桜が圧倒的に風害を受けています。地球温暖化により超大型台風はますます増えることを考えると、このやり方を進めることに危険を感じざるを得ません。大木の根張りは法面の崩壊を防いでいるので、伐採された切り株の根が腐ってしまっ

たらどうなるのかとの意見もあります。植物の専門家と同時に地質の専門家の見解も必要です。

また、私たちの「生物多様性を守りたい」との願いには「桜が育つことにより緑が再生される」との回答でしたが、桜が育ち一見緑が増えたように見えても、そこにはもはや生物多様性が戻ることはなく、桜のために他の植物を排除し続けなければならない場所には生態系のバランスはありません。

桜と他の樹木の共存があり得ないこととして始まった事業ですが、自然界で他の樹木と共生しているヤマザクラが玉川上水でだけは共存できない、ということはないのではないのでしょうか。限られたスペースだからとヤマザクラだけを多数植えることが共存を不可能にしています。並木だった当時とは交通事情も含め環境が大きく様変わりしている中で、当時と全く同じ景観に戻すという目的に無理がないか再考が必要です。

今年2～3月に行われた東京都の「桜の樹木調査」の結果から、玉川上水の南側の桜が北側より状態が悪いことが判ります（茜屋橋から梶野橋の間）。



桜の生育に日当たりが重要であるために他の樹木を皆伐していますが、急激な温暖化による高温・乾燥が影響していないのでしょうか。上の写真でも法面が明らかに乾燥しています。その実態を検証し、原因を明らかにすべきです。

温暖化による深刻な被害は地球規模で多発しています。人間に都合のよいやり方を続けてきたことに警鐘が鳴らされ、世界がそのことを真剣に受けとめ行動しています。私たち一人一人にもCO²の発生を極力抑える努力が求められています。小金井桜は特別だから、と今ある緑を伐採してまで急いで名勝景観を求めることより、CO²を吸収してくれる緑を守ることが同等以上に優先されるべきです。

以上のように、特に安全面と環境の面で樹木伐採のやり方の再考をお願いします。防災、地球温暖化、生物多様性、地質などの専門家も交えて 今後の伐採のやり方をもう一度見直してください。

連絡先 小金井市玉川上水の自然を守る会 <https://kodama201803.jimdo.com>
小金井市緑町3-12-29 橋本承子
TEL: 042-387-5721 Email: kodama2107kodama@yahoo.co.jp